

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	臨床医学各論Ⅶ	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	医療事務科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	15時間
単位数	1単位			授業形態	講義
教科書/教材	診療情報管理士テキストⅠ/(株)日本病院会				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	山下 恵子	実務経験の有無・職種	有・看護師、救命救急士		
<b>学習目的</b>					
<p>身体の形態、運動器に関わる骨、筋肉、関節、皮膚など疾病について、その特徴、症状・所見、診断法、治療法の概略を学び、各種診断記録の記載などを理解し、適切な病歴診断名につながる知識の習得することを目的とする。</p>					
<b>到達目標</b>					
<p>■身体の形態、運動器に関わる骨、筋肉、関節、皮膚などの疾病について理解し、特徴、原因、治療法などの知識を修得する。</p>					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	具体的な事例などを含めて、説明する。				
注意点	授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	皮膚および皮下組織の疾患（1）	皮膚および皮下組織の感染症について理解できる			
2回	皮膚および皮下組織の疾患（2）	水疱症について理解できる			
3回	皮膚および皮下組織の疾患（3）	皮膚炎および湿疹について理解できる			
4回	皮膚および皮下組織の疾患（4）	丘疹落屑性障害について理解できる			
5回	皮膚および皮下組織の疾患（5）	蕁麻疹および紅斑について理解できる			
6回	皮膚および皮下組織の疾患（6）	皮膚および皮下組織の放射線非電離および電離に関連する障害			
7回	皮膚および皮下組織の疾患（7）	皮膚付属器の障害について理解できる			
8回	皮膚および皮下組織の疾患（8）	皮膚および皮下組織のその他の障害について理解できる			
9回	皮膚および皮下組織の疾患（9）	皮膚のその他の悪性新生物について理解できる			
10回	筋骨格系（1）	関節障害について理解できる			
11回	筋骨格系（2）	全身生結合組織障害について理解できる			
12回	筋骨格系（3）	変形性脊柱障害について理解できる			
13回	筋骨格系（4）	軟部組織障害について理解できる			
14回	筋骨格系（5）	骨障害および軟骨障害について理解できる			
15回	筋骨格系（6）	これまでの授業の振り返りが理解できる			